

# 演題名

## 地域包括ケアシステムにおける診療情報提供フォーマットの検証と改良

坂本 幸平<sup>1)</sup> 山本 康弘<sup>1)2)</sup>

国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科<sup>1)</sup>  
国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 診療情報アナリスト養成分野<sup>2)</sup>

### 背景

平成26年に医療介護総合確保推進法が成立し、各自治体主導のもと地域特性に応じた地域包括ケアシステムの構築が行われている。しかし、多種多様な施設が保有する患者や利用者の情報を医療・福祉・介護分野で共有することは課題の一つである。地域包括ケアシステムにおいて医療・福祉・介護の資源を有効活用するには、地域包括ケアシステムのなかで活用できる情報共有のフォーマットの作成が必要である。

### 方法

医中誌Webを利用し、「地域包括ケア」をキーワードとし、2012年から2016年の5カ年分を検索した。さらに、該当した166件の論文のうち、総説や解説を除く実証研究3件を研究対象とした。さらに、研究対象の論文より、地域包括ケアシステムにおける利用者の情報共有に関連する項目を抽出する。

### 結果②

水上<sup>2)</sup>が行った地域包括支援センター職員の業務に関するアンケート調査(237施設に勤務する保健師・看護師、ケアマネジャー、社会福祉士が対象であり、回収率73.0%)では、  
1.「介護保険制度の利用支援(利用者や家族に介護対しての情報提供やサービス利用の支援、自宅訪問)」  
2.「相談支援と専門機関の紹介(本人または家族に対しての認知症の相談機関や専門医療機関の紹介)」  
3.「家族の介護負担感の軽減(在宅介護の具体的な相談対応や支援、家族を支援する団体の情報提供)」  
4.「権利擁護活動(権利擁護に関する諸制度の活用支援)」に関連する項目が高い割合で実施していると報告した。

久松<sup>3)</sup>が行った地域包括支援センター職員へのアンケート調査(全国2000施設が対象であり、回収率44.5%)では、1.「在宅サービスを利用し始めた」2.「在宅介護の継続を見通して施設入所、医療機関に入院した」の項目がアウトリーチによる認知症高齢者と介護家族者における生活上の事態好転に有効であると報告した。

### 目的

地域包括ケアシステムのなかで活用できる患者や利用者の情報提供フォーマットを作成する。

### 結果①

扇澤<sup>1)</sup>が行った2011年8月～2014年4月に物忘れ外来への初診時65歳以上であった患者の家族介護者837名を対象とした自己記入式質問紙調査では、下記の2項目が家族介護者の負担感となっていると報告している。

1. 認知機能に関する項目。「記憶」「見当識(日付、自分がいる場所など)」「問題解決判断力」などの項目が該当する。
2. 生活機能に関連する項目。「家庭外IADL(買い物や外出、金銭管理ができるかなど)」「家庭内IADL(電話や食事の準備、服薬管理ができるか)」「身体的ADL(入浴、着替え、排泄、整容、食事、家の中の移動)」が該当する。

### 考察

結果より、地域包括ケアシステムの中で活用できる、医療・福祉・介護に関する情報提供フォーマットの項目には、以下の4項目に関する情報を含める必要があると考える。

1. 基本情報  
・氏名、生年月日、年齢、性別、住所、保険情報
2. 病歴  
・現病歴、既往歴、検査情報、処方歴、かかりつけ医療機関
3. 日常動作  
・リハビリ、家庭内・外のIADL、身体的ADL、認知機能の情報
4. 利用者支援  
・介護保険情報、利用した事のある介護・福祉施設
5. 家族介護者の支援  
・連携や支援を受けられる地域包括支援センター、医療・介護・福祉施設、団体の情報

## 参考文献

- 1) 扇澤史子、古田光、岡本一枝、白取絹恵、畠山啓、今村陽子、市川幸子、齋藤久美子、須田潔子、菊地幸子、萩原寛子、三瀬耕平、福島康浩、竹部裕香、粟田主一、井藤佳恵、岡村毅、松下正明、認知症家族介護者の介護負担感の特徴とその関連要因：地域包括ケアシステムにおける認知症アセスメントシート(DASC)による検討、J.Seison and Life Sci.Vol.25、2014.9
- 2) 水上然、黒田研二、佐瀬美恵子、森岡朋子、室谷牧子、田中園代、地域包括支援センター職員の認知症支援業務の実施状況と認知症に関連する知識との関係、日本認知症ケア学会誌 第14巻第3号、2015.10
- 3) 久松信夫、小野寺敦志、加藤伸司、矢吹知之、地域包括支援センターにおける認知症高齢者と介護家族へのアウトリーチ機能の検討、日本認知症ケア学会誌第14巻、(780-791)、2016.1
- 4) 竹森美穂、佐々木淳子、田島律子、栗山真由美、小林研二、退院支援における医療従事者の意識調査からみる退院支援の在り方、近畿中央病院医学雑誌第34巻(47-56)、2014
- 5) 黒田恵子、介護老人福祉施設と介護老人保健施設におけるアクティビティケアの看護職の役割と学習の認識、日本看護科学会誌第34巻(142-149)、2014
- 6) 二本立、2015年、地域包括ケアと地域医療連携、P13、勁草書房
- 7) 太田秀樹、2016年、地域包括ケアシステム、P140-143、中山書店